

令和7年度
山梨県立日川高等学校

第3回

学校運営協議会議事録

令和8年2月10日（火）

教務係

第3回学校運営協議会議事録

令和8年2月10日（火）16:00～
山梨県立日川高等学校・大会議室

1. 開会のことば（教頭） 司会者（教頭）

2. 校長挨拶

グラウンドの完成についての報告。また、式典を3月26日13:30～開催する旨案内。進路決定状況について報告。2年次生の修学旅行、1年次生のスキー教室の報告などが行われた。

今後は、表彰式・卒業式、後期入試へ向け準備を進めていく。

3. 報告・連絡事項（16:07～）

後藤生徒指導主事より2～4ページの拡大いじめ対策委員会への報告。また、5ページの生徒指導だよりについて説明。

続けて紺野進路指導主事よりHIKAWA TIMES（進路通信）の説明並びに、現在の合格状況、また国公立大学一般入試の出願状況が報告された。

芦澤教務主任より7ページ以降の生徒会資料・SSH資料の紹介がなされた。

校長より、第2回日川クラブ活動推進連絡会の報告がなされた。

4. 議事（16:29～）

（1）学校評価について

教頭が29ページから35ページの学校評価結果概要の説明を行った。

生徒の回答に関して、否定的な評価が高かった項目（10%以上）がなかったことは良かったが、文武両道が達成できていないと考える生徒も一定数いるので寄り添っていきたい。また、生徒自己評価については、シラバスの活用、授業の予復習、図書館の活用などの項目が否定的な評価が高かった（20%以上）項目としてあげられている。

次に、教職員の評価について説明。BYODの活用、図書館の活用といった項目で否定的な評価が高かった項目（15%以上）としてあげられる。BYOD、ICTについては活用が頭打ちになってきている部分もあり、検証が必要。昨年度低かった文武両道に関しては、4月当初校長が具体的な方針を示したこともあり改善している。

最後に、保護者の結果について説明。お願いしている部分もやむを得ない部分もあるが、回収率が70%程度と振るわない。

(A委員)

先ほど、公立高校の志願者が私学に流れているというが、理由は何か考えられるか。

A. 授業料無償化の部分が大きいと考える。公立もそうであるが、施設面を考えると私立には勝てない部分も多々ある。

(A委員)

(上記の回答を受け) それらを改善する予定・計画はあるか。

A. そのためのクラブ化を目指す。

(B委員)

以前行われた座談会(令和6年度第2回学校運営協議会で実施)の中で、海外の留学生を受け入れてラグビーの強化などの話もあったが、その点は何か進んでいるか。全国的な人口減少が進んでいる中、そういった方向(海外)に目を向けても良いのではないか。

A. そこまでは、考えていないが、相当なハードルが高いと思われる。

(C委員)

私たちの職種では今後の人口の増減を見ながら、機能分担するシステムがあるが、教育界ではそういったものはあるのか。そういったシステムがあるのであれば、近隣校と生徒を取り合うのではなく、特色を生かした生徒募集をしていくと良いのではないか。

A. 県にも10年構想というものがある。文科省でも拠点校をつくり、学ばせるということも行われているので、今後そのようなことは加速していくことも予想される。

市川教頭より、3月に県に提出される学校評価報告書の原案について説明が行われ、評議員より承認を得た。

(2) 学校運営評議員からの指導・助言

5. その他

事務長より、グラウンド完成への協力のお礼と、完成式典に関する案内の連絡を行った。

教頭より翌年度の開催予定について説明

6. 閉会のことば

【17:07】 終了